

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成27年2月19日(2015.2.19)

【公開番号】特開2013-162325(P2013-162325A)

【公開日】平成25年8月19日(2013.8.19)

【年通号数】公開・登録公報2013-044

【出願番号】特願2012-22536(P2012-22536)

【国際特許分類】

H 04 R 25/00 (2006.01)

H 04 R 3/00 (2006.01)

H 04 R 3/04 (2006.01)

A 61 F 11/04 (2006.01)

【F I】

H 04 R 25/00 L

H 04 R 3/00 3 2 0

H 04 R 3/04

A 61 F 11/04

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月25日(2014.12.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

主観的に表現され、音響信号に対する制御に関連する選択肢を提示する提示制御部と、上記提示された選択肢から選択された所定の選択肢を出力する出力部とを備える信号処理装置。

【請求項2】

上記提示制御部は、

上記選択された選択肢あるいは処理対象の音響信号の特徴量に応じて、上記提示する選択肢の表示態様を変更する

請求項1に記載の信号処理装置。

【請求項3】

上記提示される選択肢は、

解消すべき主観的感覚および／または主観的要求である

請求項1または請求項2に記載の信号処理装置。

【請求項4】

事前に測定された個別パラメータ、上記選択された所定の選択肢および処理対象の音響信号の特徴量に基づいて、該処理対象の音響信号を調整する調整パラメータを算出する算出部をさらに備える

請求項1から請求項3のいずれかに記載の信号処理装置。

【請求項5】

上記個別パラメータは、聴覚特性を示すパラメータである

請求項4に記載の信号処理装置。

【請求項6】

上記個別パラメータは、マイクロホンおよび／またはスピーカの特性を示すパラメータ

である

請求項 4 または請求項 5 に記載の信号処理装置。

【請求項 7】

主観的に表現され、音響信号に対する制御に関連する選択肢を提示するステップと、上記提示された選択肢から選択された所定の選択肢を出力するステップとを有する信号処理方法。

【請求項 8】

コンピュータを、

主観的に表現され、音響信号に対する制御に関連する選択肢を提示する提示制御手段と

、上記提示された選択肢から選択された所定の選択肢を出力する出力手段として機能させるプログラム。

【請求項 9】

事前に測定された個別パラメータと、主観的に表現され、提示された音響信号に対する制御に関連する選択肢から選択された所定の選択肢と、処理対象の音響信号の特徴量に基づいて算出された調整パラメータを取得する取得部と、

上記取得された調整パラメータに基づいて、上記処理対象の音響信号を調整する信号処理部とを備える

信号処理装置。

【請求項 10】

上記信号処理部は、

上記調整パラメータを蓄積する第1のバッファおよび第2のバッファを有し、

一方のバッファに蓄積されている上記調整パラメータの使用状態で上記取得部により上記調整パラメータが取得されるとき、該取得された調整パラメータを他方のバッファに蓄積した後に該他方のバッファに蓄積されている上記調整パラメータの使用状態に切り替える

請求項 9 に記載の信号処理装置。

【請求項 11】

上記信号処理部は、

上記調整パラメータを蓄積するバッファを有し、

上記バッファに蓄積されている上記調整パラメータの使用状態で上記取得部により上記調整パラメータが取得されるとき、

上記調整された音響信号の出力をミュートし、該取得された調整パラメータを上記バッファに蓄積した後に該ミュートを解除する

請求項 9 に記載の信号処理装置。

【請求項 12】

上記処理対象の音響信号を解析して、該音響信号の特徴量を算出する解析部をさらに備える

請求項 9 から請求項 11 のいずれかに記載の信号処理装置。

【請求項 13】

上記調整パラメータを算出する算出部をさらに備える

請求項 9 から請求項 12 のいずれかに記載の信号処理装置。

【請求項 14】

事前に測定された個別パラメータと、主観的に表現され、提示された音響信号に対する制御に関連する選択肢から選択された所定の選択肢と、処理対象の音響信号の特徴量に基づいて算出された調整パラメータを取得するステップと、

上記取得された調整パラメータに基づいて、上記処理対象の音響信号を調整するステップとを備える

信号処理方法。

【請求項 15】

主観的に表現され、提示された音響信号に対する制御に関する選択肢から選択された所定の選択肢に対応した調整パラメータを取得する取得部と、

上記取得された調整パラメータに基づいて、上記処理対象の音響信号を調整する信号処理部とを備える

信号処理装置。

【請求項 16】

主観的に表現され、音響信号に対する制御に関する選択肢を提示する提示制御部と、

事前に測定された個別パラメータと、上記提示された選択肢から選択された所定の選択肢と、処理対象の音響信号の特徴量に基づいて、該処理対象の音響信号を調整する調整パラメータを算出する算出部と、

上記算出された調整パラメータに基づいて、上記処理対象の音響信号を調整する信号処理部と、

上記調整された音響信号を出力する出力部とを備える

信号処理システム。

【請求項 17】

音声入力部と、

上記音声入力部より入力された音声から、主観的に表現され、音響信号に対する制御に関するコマンドを取得する取得部と、

事前に測定された個別パラメータと、上記取得されたコマンドと、処理対象の音響信号の特徴量に基づいて、該処理対象の音響信号を調整する調整パラメータを算出する算出部と、

上記算出された調整パラメータに基づいて、上記処理対象の音響信号を調整する信号処理部とを備える

信号処理装置。

【請求項 18】

上記音声入力部、上記コマンド取得部、上記算出部、上記信号処理部をそれぞれ有する第1の信号処理系および第2の信号処理系を持ち、

一方の処理系は、上記音声入力部に入力された音声を他方の処理系に送信し、該他方の処理系からコマンドを受信する

請求項17に記載の信号処理装置。

【請求項 19】

主観的に表現され、音響信号に対する制御に関する選択肢を提示する提示制御部と、上記提示された選択肢から選択された所定の選択肢に対応したコマンドを出力するコマンド出力部と、

上記出力されたコマンドを通信相手に送信する送信部とを備える

通信端末。

【請求項 20】

通信相手から、主観的に表現され、音響信号に対する制御に関する所定の選択肢に対応したコマンドを受信する受信部と、

音響信号を入力する音響信号入力部と、

少なくとも上記受信されたコマンドに基づいて、調整パラメータを算出する調整パラメータ算出部と、

上記算出された調整パラメータに基づいて、上記入力された音響信号を調整する信号処理部と、

上記調整された音響信号を上記通信相手に送信する送信部とを備える

通信端末。